

孫に会う権利は ありません。

親権者の意向で孫に会えない！
園庭で遊ぶ孫を見に行くと
保育園に警察を呼ばれた!?

日本では、毎年約21万人の子どもたちが、親の離婚を経験しています。



両親の離婚で祖父母に会えない子どもたち

離婚後に「親権」を奪い合うのは先進国で日本だけ。親権を失った側の祖父母には孫に会う法的な権利はありません。主要先進国では、離婚した夫婦が子どもたちに対して、お互いが保護者の責任を果たしていけるように「共同親権制度」を採用しています。

「離婚してもパパはパパ、ママはママ」、子どもが大人のエゴに巻き込まれない様な親権制度が日本にも必要です。

共同親権

検索

”じいじ・ばあば”に 会いたい!

親権者の意向で孫に会えない!
園庭で遊ぶ孫を見に行くと
保育園に警察を呼ばれた!?

日本では、毎年約 21 万人の子どもたちが、親の離婚を経験しています。



両親の離婚で祖父母に会えない子どもたち

離婚後に「親権」を奪い合うのは先進国で日本だけ。親権を失った側の祖父母には孫に会う法的な権利はありません。主要先進国では、離婚した夫婦が子どもたちに対して、お互いが保護者の責任を果たしていけるように「共同親権制度」を採用しています。

「離婚してもパパはパパ、ママはママ」、子どもが大人のエゴに巻き込まれない様な親権制度が日本にも必要です。

共同親権

検索

長男(2歳)と長女(生後3ヶ月)に6年4ヶ月会えていません。

2019年12月現在

子ども何処!?

日本では、毎年約21万人の子どもたちが、親の離婚を経験しています。



「親権を譲り離婚に応じれば子ども達に会わせる」という口約束

2013年、当時の夫が2歳の長男と生後たった3ヶ月の長女を連れて家を出て行きました。その後、相手方弁護士から「親権を譲り離婚に応じれば子ども達には会わせる」という口頭での提案が有り、突然会えなくなった。まだ幼い我が子に会いたいが為に受け入れてしまいました。それから2019年12月の現段階で6年4ヶ月、子どもたちとの直接交流は全く無く、誕生日プレゼントも送り返されたこともあります。



子どもの居場所がわからない！ 繰り返される引っ越し!!

今、子どもたちの居場所がまたわからなくなりました。前に必死で探して子どもたちの新たな引っ越し先を見つけることが出来ました。子どもたちを混乱させてはいけないと思い接触は避けました。動いている我が子を見たいという思いから、



こっそり運動会を見学していたところ相手に見つかり、保護者でもないのに学校に無断で侵入したという理由で警察を呼ばれてしまい、その翌日にまたどこかへ転居してしまいました。子どもに会いたいです。

日本では、親権を失うと子どもに会えるかどうかは「親権者」次第 両親の離婚で親に会えない子どもたち

離婚後に「親権」を奪い合うのは先進国で日本だけ。主要先進国では、離婚した夫婦が子どもたちに対して、お互いが保護者の責任を果たしていけるように「**共同親権制度**」を採用しています。「**離婚してもパパはパパ、ママはママ**」、子どもが大人のエゴに巻き込まれない様な親権制度が日本にも必要です。

共同親権

検索

そうだったのか！共同親権

「離婚したら親権はどうするの？」

「子どもは母親が見るのが当たり前！」

「別れた親は会わないほうが子どもは落ち着く…」



関係の行き詰まった男女に投げかけられるそんな言葉が

本人たちを傷つけるだけでなく、子どもから親を奪っています。

いまや「残酷」「親による子どもの連れ去りは拉致だ」と、日本の「古い習慣」が国際的にも非難の対象になっていることを、あなたは知っていますか？

離婚したら、どちらかの親が子どもを見れば良いという単独親権制度を固持している国は、先進国では日本だけになりました。国連も制度の転換を日本に求めています。多くの国では単独親権制度から、離婚や未婚時にも、両親が引き続き子育てに携わる共同親権制度へと脱皮を果たしてきました。

子どもが2つの家を行き交うのは当たり前。だって、パパの家もママの家も自分の家だから。「婚姻中」しか共同親権じゃないなんて不平等・・・国を訴える訴訟（立法不作為）も始まりました。あらためて、親権とは何か一緒に考えてみませんか？

「パパかママか」と「パパもママも」
あなたが作っていきたいのは、どんな家族ですか？

子供の監護と養育に関わるすべての人に子どもファーストの意識改革が求められています。

◆日時 2019年 **12月29日** (日) 午前 **10**時～12時

◆会場 ヒ□□ (弘前駅前) 3階 弘前市民文化交流館 多世代交流室 2

◆参加費 500円 (資料代) 予約不要・直接会場へおこしてください

●基調講話 宗像充 (むなかたみつる) 文筆家・ジャーナリスト

